

グルジア政治・経済 主な出来事

【2013年12月30日～2014年1月5日】

〔当地報道をもとに作成〕

平成26年1月10日

在グルジア大使館

主な動き

1. アブハジア・南オセチア

【南オセチア】

▼南オセチア「当局」がティムラズ・ジェラボフ氏を釈放(31日)

・グルジア政府が2006年に樹立した南オセチア暫定政府の一員であったオセチ人の「ジェ」氏は、2010年4月からツヒンヴァリにて拘束されていた。ティビロフ「大統領」の「恩赦」によって解放され、身柄はグルジア政府に引き渡された。南オセチア「当局」はグルジア政府に対し拘束者の交換を求めている。

・グルジア政府は、2004年に逮捕され、トビリシ刑務所にて殺人・強盗の罪で服役していたオセチ人マレク・ドゥダエフを2013年6月に恩赦により釈放している。

2. 外 政

▼ロシアが貨物運転手の査証取得手続を簡素化(27日)

・貨物運転手に対し、1年間複数回入国できる査証が事前登録なしで発行されるようになった。3日で発行する場合の手数料は310ドル、10日で発行する場合は160ドル。

・トビリシ・モスクワ間の陸上貨物輸送は2006年10月に停止され、2012年末に限定的に再開された。

▼グルジアがEUROCONTROLに加盟(1月1日)

・12月3日にブリュッセルで行なわれた第40回欧州航空航法安全機構(EUROCONTROL)常任評議会の決定により、2014年1月1日付けでグルジアはEUROCONTROLの40番目のメンバーとなった。

・1960年に設立されたEUROCONTROLは、統一的な欧州の航空交通管制を実施する国際機関。

・ミケラゼ経済・持続的発展次官は「将来的な欧州との統合の文脈においてEUROCONTROLへの加盟は重要な前進である」と述べた。

3. 内 政

▼トビリシ市議会が2014年予算案を否決(29日)

・トビリシ市議会は長時間の審議の末、市政府の提出した2014年予算案を賛成18名、反対21名、棄権3名で否決。反対した市議は予算案が十分に透明でなく、「統一国民運動」(UNM)の政治的な意向が反映されていると批判。市議会では2013年7月にUNMが半数を割っている。

・法律によれば、3月11日までに市議会が2014年予算案を承認できない場合、大統領が市議会を解散できる。

▼パルツハラゼ検事総長が辞任(30日)

・30日、「パ」検事総長は、「検察が行なっている捜査の正当性に疑念が差し挟まれることを望まない」との声明を発表し、辞任した。

・23日にウグラヴァ・トビリシ市長が、「パ」検事総長は2001年にドイツで強盗罪により1年3カ月服役していたと発言。翌24日「パ」検事総長は、過去にドイツで有罪判決を受けたことを認めつつ、強盗ではなく、誤認逮捕された際に警官と口論したためであったとの声明を発表していた。

・辞任発表後、ガリバシヴィリ首相は、「『パ』検事総長が自ら辞任を決断し、私が了承した」として、辞任は「正しい決断であった」と述べた。

・UNMのガバシヴィリ議員は、「パ」検事総長は世論の圧力に従わざるを得なかったとコメント。辞任により、「パ」検事総長から脅迫を受けたとのメラビシヴィリ元首相の主張に関する捜査が止まってはならないと述べた。

・30日、ウスパシヴィリ国会議長は、メラビシヴィリ元首相の主張に関し矯正・法務支援省が23日に調査を開始したにもかかわらず、進展がないことについて不満を表明した。

▼テラヴィのスターリン像が撤去される(31日)

・「スターリン協会」がテラヴィ市街を見下ろす丘の上に2013年9月に建立したスターリン像について、地方当局は、不法につくられたとして撤去を命令していた。

▼「再統合問題担当国務大臣」の名称が変更される(1月2日)

・「再統合問題担当国務大臣」が「和解・市民平等担当国務大臣」に改称された。11月末にザカレイシヴィリ国務大臣が改称を発表して以降、在グルジアEU代表部は改称を歓迎する声明を発表していた。

・同国務大臣はもともと「紛争解決担当国務大臣」と呼ばれていたが、2008年1月に「再統合問題担当国務大臣」に改称。改称はアブハジアおよび南オセチア側からの反発を招いていた。

▼ガリバシヴィリ首相が内閣改造を否定(1月4日)

・メディアで閣僚の交代の可能性が報じられていることについて、首相府は「近日中に新しい検事総長を任命する以外には政府のスタッフの変更は予定されていない」との声明を発表。

4. 経 済

▼2013年12月のインフレ率(1月3日)

- ・国家統計局によれば、2013年12月の年間インフレ率は2.4%。食品・非アルコール飲料、アルコール飲料・タバコ、住居費などが上昇。インフレ率は過去2年間ほぼマイナス圏にあったが、2011年10月以来最高を記録した。
- ・2013年12月の月間インフレ率は1.5%。食品・非アルコール飲料の価格が4.8%上昇。

5. その他

▼グルジア国会のウェブサイトが乗っ取られる(31日)

- ・一時、グルジア国会のウェブサイトは「我々はイランを愛する。我々はアメリカ人を含め、誰の敵でもない。ウェブセキュリティを修正せよ」との英語のメッセージを表示していた。